



## 丹波市ゼロカーボンシティ宣言

地球温暖化による気候変動は世界各地で記録的な猛暑や大雨などの異常気象を引き起こしています。世界の平均気温は2020年時点で、産業革命以前と比べ約1.1℃上昇したことが示されており、このままの状況が続けばさらに気温が上昇すると予測されています。この気温上昇による気候変動は気候危機とも呼ばれ、農林水産業、水資源、自然生態系、自然災害、健康、産業・経済活動等へのさらなる影響が出ると指摘されています。

地球規模の課題である気候変動問題の解決に向けては、2021年11月にグラスゴー気候合意が採択され、パリ協定で示された世界の平均気温上昇を産業革命以前と比べて1.5℃までに抑えることを目標として再確認し、そのためには今世紀半ばまでに二酸化炭素排出量を実質ゼロにする必要がある事が認められました。

本市は、加古川と由良川の上流河川が流れる源流のまちであり、本州で最も低い中央分水界である水分れのほか、市面積の約75%を占める森林や、特有の生態系が維持されてきた里地里山、環境に配慮した農業による農村の生態系など、豊かな自然を有しています。

このような先人から受け継いだふるさとの環境を守り、丹波市らしい環境を創造し、まだ見ぬ子孫に誇れるように、また、地球規模の課題である気候変動の解決及び脱炭素社会の実現に向けて、市民や事業者などの多様な主体との連携により、2050年までに二酸化炭素排出量を実質ゼロとする「ゼロカーボンシティ」を目指すことを宣言します。

令和4年12月27日

丹波市長

丹波市議会議長

林 時彦

垣内 廣明



# 丹波市ゼロカーボンアクション

## ロスなく食べよう

- ・食材を購入する際、食べられる分だけを買う
- ・地元の食材の購入を検討する



## 節水を心がけよう

- ・洗濯や食器はまとめて洗う
- ・買い換えの際は、節水型の洗濯機やシャワーヘッドを検討する



## くらしの工夫で節電をしよう

- ・使わない時は照明等の電源を切る
- ・服装を工夫し、エアコンの設定温度の上げ過ぎや下げ過ぎを控える



## ごみの分別、5Rを心がけよう

- ・マイバッグ、マイボトル等を使用する
- ・ごみ分別パンフレットやごみ分別アプリを活用する



## サステナブルなファッションを

- ・長く着られる服を選ぶ
- ・環境ラベル等がある服を選ぶ



## 脱炭素型の製品に注目しよう

- ・環境ラベルが付いた商品などを選ぶ
- ・簡易な包装のものを選ぶ



## 再生可能なエネルギーを

- ・蓄電池、蓄エネ給湯器等の導入を検討する
- ・薪ストーブ等、生活の中に木を取り入れることを検討する



## 移動はエコに健康に

- ・エコドライブの実施に努める
- ・近場への移動は徒歩や自転車にする

